

韓国側から発砲

竹島で保安庁巡視船撃つ

十三日朝国警本部に入った情報によると、十二日朝海上保安庁巡視船が島根県の竹島付近をパトロール中、韓国漁船三隻が自衛小銃を持った韓国警官七、八人に守られ漁業しているのを発見した。巡視船はボートを下ろし、島に上陸しようとしたところ、韓国警官二人が抗議を連れてこさせ「ここは韓国の領域だから引揚げる」と要求した。日本側のボートは巡視船に引揚げ、船に乗り移った途端、韓国警官はいきなり数十発を発砲、うち二発が船に命中したが、人には被害はなかった。

